

2025 年 11 月 13 日

各 位

**(経過開示) Hyperliquid チェーン上における DEX 型 Perpetual Market
開発の進捗に関するお知らせ**

当社は、暗号資産業界で最も流動性の高い DEX（分散型取引所）として注目を集める「Hyperliquid」チェーン上にて、当社オリジナル設計による DEX 型 Perpetual Market（無期限先物取引市場）の開発を進めております。

このたび、本プロダクトの開発状況について、2025 年 10 月 21 日付リリース「[Hyperliquid チェーン上における DEX 型 Perpetual Market 実証実験成功のお知らせ](#)」以降、さらなる機能実装が進展しており、その様子を収めた最新のデモ動画をご用意いたしましたので、あわせてご報告申し上げます。

1. 開発の進捗状況

本プロダクトは、2025 年 10 月より本格的な開発フェーズに突入しており、下記の領域において順調な進展が見られます。

- ◆ WWB 経済圏の 4 銘柄（WWB, ZMAT, AGF, NYAN）に対応したトレード UI の設計
- ◆ スマートコントラクトのセキュリティ監査準備
- ◆ Hyperliquid チェーンとのブリッジモジュール統合テストの開始
- ◆ HyperCore を通じた「Vaults」機能の追加実装（誰でも Vault に預け入れ、利益の一部を受け取ることが可能）

この「Vaults」機能により、トレーディングだけでなく流動性供給者としての参加モデルも構築され、ユーザーはパッシブにプロダクト収益の一部をシェアできる設計となっております。

なお、これらの機能については、最新版のデモ動画にてその一部をご確認いただけます。



【デモ動画】Hyperliquid Vaults 機能紹介

▲クリックして動画をダウンロード（ダウンロード後に再生してください）

2. 戦略的意義

当社が掲げる「ミーム×RWafi」構想において、本プロダクトはその実現に不可欠な **Web3 型ディーリング基盤**として、中核的な役割を担います。

本プロダクトでは、分散型先物市場（Perpetual Market）の仕組みにより、NYAN・WWB・ZMAT・AGF といった WWB 経済圏のミームトークンを対象に、現物取引にとどまらない多様な投資戦略（レバレッジ、ショートポジションなど）が展開可能となります。

また、新たに実装された「Vaults 機能（HyperCore 連携）」により、トレーダーだけでなく、誰もが Vault に預け入れることで収益の一部を受け取れるパッシブ運用モデルも組み込まれました。これにより、本プロダクトは単なる取引所機能にとどまらず、流動性提供者・コミュニティ参加者が共に利益を享受するトークンエコノミーの中核として機能します。

将来的には、RWafi 資産、ステーブルコイン、ユーティリティトークン等への対応を拡張し、さまざまな資産クラスの取引機会を提供することで、グローバルな分散型金融エコシステムの一翼を担うことを目指しております。

また、カスタディ業務を伴わないプロダクト設計を通じて、より多様なユーザーが参加しやすいオープンな金融環境の実現に貢献してまいります。

3. 今後のスケジュール（再掲）

- ◆ 実証実験：完了済（2025 年 10 月）
- ◆ 開発フェーズ：2025 年 10 月～継続中

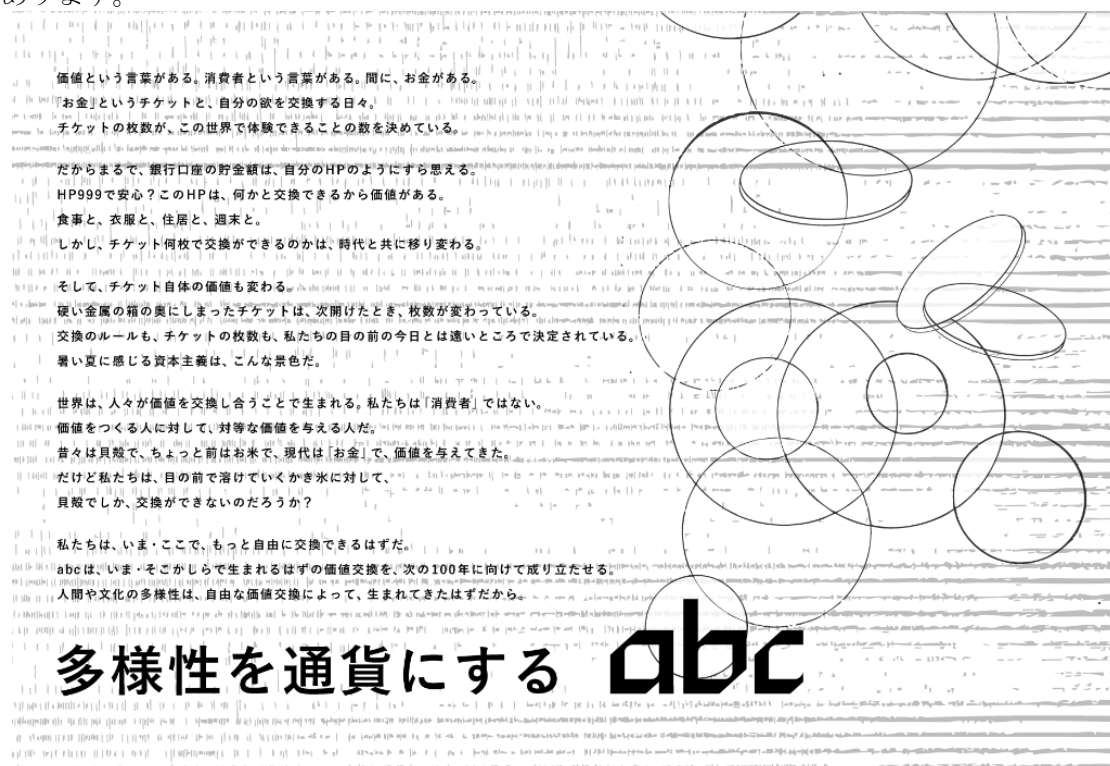
◆ 正式ローンチ予定：2026 年前半（冬季～初夏頃）を目標としています。

開発進捗、機能リリース、他プロダクトとの連携（WOW DEX 等）などについては、デモ動画とあわせて定期的に開示してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。
「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。
チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。
だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。
HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。
食事と、衣服と、住居と、週末と。
しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。
そして、チケット自体の価値も変わる。
硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。
交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違うところで決定されている。
暑い夏を感じる資本主義は、こんな景色だ。
世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。
価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。
昔々は貝殻で、らくと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。
だけど私たちは、目の前で落ちていくお米に対して、
貝殻でしか、交換ができないのだろうか？
私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。
abcは、いま、そこがしらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。
人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上